

# 花巻ファーマー

## 自分の裁量次第で成果が変わる やりがいと楽しさ

夏の強い日差しの中、つやと輝くピーマンに囲まれながら笑顔で出迎えてくれたのは、令和6年4月に就農した川村孝徳さんです。

川村さんは、これまで農業経験はなく、会社員として働いていました。周りの同年代の人たちが農家として働いていたり、就農したりするのを見ていて、自身も会社というしがらみに縛られず自分の裁量で仕事をしたいと決心。思い切って、農業の世界へ飛び込みました。

1年間の研修を受け、昨年から独り立ちしてピーマンとスナップエンドウを栽培しています。ピーマンの苗を5月中旬に植えたときは、強風にあおられて葉がちぎれてしまい成長が遅れたそう。それで



川村 孝徳 さん  
（東和町安俵 49歳）



つやが美しいピーマン。シンプルに焼いて食べるのが川村さんのお薦め

も本年は、昨年よりも地質の良い畑を借りられたため、猛暑の中でもピーマンの成長具合が良いといえます。「苗を植える時期や肥料の量など、自分の裁量次第で成長に変化が出る。大変だけど、自分のペースで作業できるし、やりがいを感じて楽しい」と笑います。

会社員の頃から「明るく楽しく元氣良く」をモットーにしてきた川村さん。農家としてもそのモットーを忘れず、ピーマンとスナップエンドウの栽培に向き合っています。

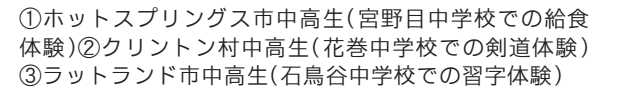
## The world and HANAMAKI 世界と花巻 vol.120

### 米国から中高生らが来花

6月から7月にかけて、米国の姉妹都市・友好関係都市から中高生らが本市を訪れました。

ホットスプリングス市からは6月上旬に中高生ら15人が来花し、花巻東高校、笹間第一小学校、花巻北高校、花巻北中学校、宮野目中学校、花巻市博物館などを訪問。6月中旬にはクリントン村の中高生ら6人が、東和中学校、東和小学校、花巻中学校、西南中学校、花巻南高校、むらの家(太田)などを訪問しました。7月上旬には、ラットランド市の中高生ら7人が来花し、石鳥谷中学校、新堀保育園、花北青雲高校を訪問したほか、石鳥谷・ラットランド友好協会や好地まちづくり協議会、石鳥谷ライオンズクラブとの交流会に参加しました。

それぞれ、訪問先での交流を通して日本の文



化を学ぶとともに、本市の児童生徒や地域住民と友好を深めていました。週末は、各自のホストファミリーとの団らんを楽しみました。

交流の様子は、花巻国際交流協会のホームページでも紹介していますので、ぜひご覧ください。



## 市民生活コーナー

クーリング・オフを利用しましょう

### ■どんなトラブルがあるの？

○電話や訪問による商品購入の勧誘があった。断ってもなかなか終わらないので、仕方がなく契約をしてしまった。納得していない契約なので解約したい

### ■注意することは？

○クーリング・オフは、消費者が不意打ち的な勧誘によって契約してしまった後

で、冷静に考え直す時間を与え、一定の期間内であれば無条件で契約を解除できる制度です

後で、記録が残るように簡易書留などで送りましょう。メールの場合も発信の記録を残しておくことが重要です

○クーリング・オフができる期間は取引形態によって異なりますが、電話や訪問による勧誘販売などは契約書類が発行されてから8日間です

○クレジットカードで契約金などを支払った場合は、クレジットカード会社にもクーリング・オフの通知を送りましょう

○クーリング・オフの手続きは、はがきなどの書面やメールなどで行います。書面の場合はコピーをとった

### ■困った時は？

○新館市民生活総合相談センター（☎41-3550）へ相談しましょう

COLUMN:Health

## 健康コラム

### 子どもの生活リズムを整えよう

子どもが朝なかなか起きない、夜寝る時間になっても寝ない、そんな悩みを持つご家庭は多いのではないのでしょうか？ テレビを見たりゲームをしたりすると、つい時間を忘れてしまいがちですが、生活リズムを整えることは子どもの心と体の成長に欠かせません。

### ■なぜ生活リズムを整えることが大切なの？

毎日決まった時間に起きて、食べて、遊んで、寝るという生活リズムを繰り返すことで、人間の心身は安定します。生活リズムを整えるには小さいころからの積み重ねが大切です。

### ■生活リズムを整えるコツ

- ①朝日を浴びる…起きたらまずカーテンを開けて太陽の光を浴びましょう。目が覚めやすくなります
- ②朝ごはんをしっかり食べる…脳にエネルギーが送られ、集中力がアップします
- ③日中は体を動かして遊ぶ…日中にたくさん体を動かすことで、空腹感や早寝を促してくれます
- ④決まった時間に寝る…寝る前に好きな絵本を読むなど、ルーティンを作ると自然と眠気を感じやすくなります

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3607)

## いいところ発見！ 地域おこし協力隊

大迫ファンを増やすために

-大迫のまちなみ活性化担当 小森林 恵-

東京で約12年間グラフィックデザイナーとして働き、さまざまな縁のおかげで4月に花巻に移住してきました。花巻の中でも私が住んでいる大迫地域は特に自然がいっぱい!! 夏は色とりどりの花が咲き、昼は鳥が、夜はカエルが大合唱をしています。名産であるブドウは実をつけ、収穫に向けて大きく育っています。

私はそんな大迫地域のまちなみ活性化を目指して、協力隊に入りました。400年以上前、宿場町として栄えた大迫町。今も残っている当時の建物は、



▲地域の人たちとの会話を大切にしています